



Public Relations of Kimobetsu

特集

### 親子の憩いの場を目指して



音楽サークルアマビレによる  
ピアノと打楽器演奏



あやめ会による舞踊



エンディングを飾るカラオケ同好会と出演者一同



小学1、2年生書道教室の作品



手芸サークルの作品

## 第73回文化祭

11月1日～6日の期間中、農村環境改善センターにて73回目となる文化祭が開催されました。展示部門では、町内の文化団体や保育所、小中学校等による短歌や手芸、児童制作物等の展示があり、各作品を熱心に鑑賞する町民の姿が見られました。また、最終日の6日には3年ぶりとなる芸能発表が行われ、子ども達の元気な楽器演奏や、大人の円熟した舞踊、歌謡等が披露されました。会場では演目が終わるたびに大きな拍手や歓声を送られ、エンディングでは、感極まった出演者達がステージに上がり大団円に終わりました。

町イメージ  
キャラクター  
ウサパラくん



# 親子の 憩いの場を目指して

～喜茂別町子育て支援センターの取組～

子育て中のママ・パパの中には、子育てに不安や悩みを抱えている方も多いのではないのでしょうか。そこで今回の特集では、本町の子育て総合窓口でもある「喜茂別町子育て支援センター」が行っている取組を中心に、喜茂別で安心して子育てができるよう町が行っているサポートについて紹介します。



## 「ママとベビーのヨガ教室」

産後の運動不足や育児中に痛めることが多い腰や肩のケアにつながるヨガの動きをインストラクターが丁寧に指導してくれます。赤ちゃんと一緒に遊んで絆を深めながらヨガを楽しみませんか。



## 「ママのストレッチ」

ストレッチポールを使って筋肉のストレッチやゆがんだ骨格を整えるエクササイズを行います。「体が軽くなった」「リラックスできた」と参加者大満足のおすすめイベントです。



## つながりづくりにも

子育て支援センターは、親子が気兼ねなく集い、つながり合うことのできる場でもあり、イベントなどで知り合ったママ・パパ同士が子育ての悩みを共有したり、情報を交換するなかで、自然と交流が生まれてきます。

## イベント情報などは「すくすくだより」で

毎月発行の「すくすくだより」ではイベントのお知らせや忙しいママさん向けの簡単料理レシピなどを掲載しています。また、社会福祉協議会のフェイスブックでは、各イベントの様子をレポートしたり、動画でも一部配信しています。



社会福祉協議会  
Facebook

## 親子くつろぎの場として

子育て支援センターは、地域全体で子育てを支援する基盤づくりとして、地域の子育て家庭に対する育児支援を行う拠点となる場所です。ここでは、生後数か月の赤ちゃんから就学前の子どもとその保護者が自由にイベントに参加できます。親子の健康づくりのためのストレッチやスキンシップを促すヨガ教室、絵本の読み聞かせや保育所行事への参加など様々で、イベント開催時には多くの親子が集まります。

また、子どもを遊ばせている合間には、子育て経験豊富な支援員が子育て相談にも乗ってくれます。「夜泣きが続いて眠れない」、「友達と上手に遊べない」など育児の不安や悩みは尽きません。支援員と話をすることで、悩みの解決だけではなく、ママ・パパのストレス発散や気分転換にもなっています。

## 利用者の声

子どもが一人なので歳の近いお友達と遊ばせたくて利用しています。

家では「ママ、ママ」と言って私から離れないんですけど、ここに来ると周りのお友達が遊んでいるのを見て、真似してひとり遊びをしたり、「え?こんなことできるの?」と思うことが増えてきて感動しました。何より子どもがのびのびと楽しそうに遊ぶ姿を見て、来て良かったなと思いました。



いまみや  
今宮 **みのりさん**  
りくと  
睦人くん(1歳)

生後2ヶ月くらいから週1回通っています。月1回のストレッチポールはリフレッシュのため毎回欠かさず参加しています。月1回では足りないくらいですね(笑)。

支援員さんには子どもの悩みから日々のモヤモヤまで何でも聞いてもらっています。育児に思い詰めることもあります。私の話に共感して、いつも前向きになれる明るい言葉をかけてくれるので、とても気持ちが楽になりますね。



まつだ ゆうき  
松田 **優稀さん**  
はるま  
暖真くん(6ヶ月)

## 子育て支援センターのいいところ

(聞き取った人は 押切佳子さん、押切亜紀さん)

### ①ママ・パパ同士の交流ができる

ママ達のなかには、夫の転勤などで縁もゆかりもない土地で子育てにひとり奮闘している方もいます。知っている人がいない中で子育てするのは本当に大変です。でも、子育て支援センターに行けば、同じくらいの月齢の子どもを連れているママ・パパがいます。

はじめは話しかけるのに抵抗があるかもしれませんが、大抵、子どもの方から他のお友達のところに向かっていきます。その流れで「お子さん今おいくつですか?」と声をかけたり、かけられたりしていくうちにいつの間にかママ友・パパ友になっていきますよ。

### ②子育ての情報が交換できる

生後数か月の赤ちゃんから保育所に入る前くらいの子どもを連れているママなど幅広い年齢層の方がセンターを利用しているので、少し月齢が上の子どもを持つママさんから「離乳食は〇〇がいいよ」・「こうやったらおむつがはずれたよ」など、子育てに役立つ活きた情報が得られることも多いです。

### ③保育所への橋渡しができる

保育所イベントに参加するなど保育所との交流もあります。今後保育所に預けることを考えている方も、保育所はどんなところで、どんな先生やお友達がいるのかをイメージできるのでスムーズに保育所に移行できます。



子どもと遊ぶ支援員  
左から 松田さん 押切(佳)さん 押切(亜)さん

## 子育ては悩んで当たり前

余裕のないなかで子育てをしていると、「私の子育ては大丈夫だろうか」と一人で思い悩んで、自分の子育てに自信をなくすこともありますよね。でも、親なら悩んで当然です。悩むのは子どもに愛情を注いで、子育てに真剣に向かい合っている証拠ですから。

子育て支援センターには、同じように子育てに悩みを抱えるママ・パパがいます。お互いに話してみても、「自分だけじゃないんだ、みんな同じ悩みがあるんだ」と共感するだけで前向きな気持ちになれますよ。交流のきっかけづくりやちょっとした悩みの相談など、お気軽にご利用ください。

子育て支援センターは、毎週 月・水・金 曜日  
9時30分～12時 / 14時～16時30分 利用できます

お問い合わせ先 喜茂別町社会福祉協議会  
喜茂別町子育て支援センター

電話 33-3024  
電話 33-2855



10/15

## 鈴川小学校学芸会



「絆」～みんな  
で助け合い  
心あたたまる  
学芸会～を  
テーマに鈴川  
小学校学芸会  
が行われました。  
保護者が見  
守る中、児童た

ちは、音楽や体操、劇や太鼓の発表に臨みました。太鼓の発表では、「清流上りうち」「鈴川火祭り」「鈴川太鼓」の3曲を大迫力で演奏しました。

10/15

## ホーネッツ・レディースとの野球交流会

町営球場でホーネッツ・レディースと町民の交流会が行われました。午前の部では子ども野球教室が開催され20名を超える子ども達の参加がありました。子ども達は、ホーネッツの選手にボールの投げ方やバッティングなどを教わり、上達を実感しながら選手との交流を楽しんでいました。午後の部では、町民とホーネッツの混合チームによる交流試合が行われました。真剣勝負のなか、敵チームにも声援を送るなど、対戦を通して親睦を深めました。



10/18

## 山麓地区弁論大会

喜茂別中学校で、中文連山麓地区弁論大会が行われました。山麓地区5校10名が出場し、自らの体験談を元に、感じたことや今後への想いを語りました。

喜茂別中学校からは、3年長岡晴造さん、2年永島琉衣さんが代表として弁論しました。長岡さん、永島さん、ともに練習を重ね校内弁論大会の時よりもさらに弁論に磨きがかかっていました。審査の結果、永島さんは努力賞、長岡さんは見事一位となり、長岡さんは11月8日に倶知安中学校で行われた後志弁論大会に出場しました。



10/22

## 秋のフットパス 「きもべつ歴史探訪」



教育委員会主催の秋のフットパス「きもべつ歴史探訪」が、きもべつ歴史プロジェクト協力のもと開催されました。今回のフットパスでは、留産地

区の地神碑から比羅岡地区の珪藻土採掘場、比羅夫神社、相川地区の阿部嘉左衛門のお墓を巡りました。参加者は喜茂別町の歴史に触れながら史跡散策を楽しみました。

10/29

## 図書祭り

教育委員会主催の図書祭りが農村環境改善センターで開催されました。今回は、いちご絵本の会と喜茂別中学校の生徒が出演し、読み聞かせをはじめにぎやかな催しが行われました。中でも、ブラックパネルシアター制作・上演体験は子ども達に大人気で、「シンデレラ」の物語の進行に合わせて登場する自作の人形パネルがブラックライトで明るく発色するのを見て、「きれい」「かっこいい」などと声を上げていました。



10/29

## 喜茂別中学校 統合開校50周年式典

喜茂別、鈴川、双葉中学校の3校が喜茂別中学校として統合されてから50周年を迎え、統合開校50周年式典が喜茂別中学校で行われました。式典では2年生の住出隆成さんが「50年という歳月を考えると歴史の重みを感じると共に、この節目に挨拶できる事を光栄に思います。喜茂別中学校の素晴らしい伝統が先も引き継がれ、更に発展し続けていくことを願っています」と生徒を代表して挨拶を述べました。



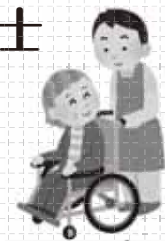
# 令和4年度喜茂別町介護福祉士実務者研修事業実施報告

令和3年度に引き続き、喜茂別町へ出張講座にて、介護福祉士実務者研修事業を実施しました。これは、介護福祉士になるための必須の研修です。今年度も、主に、喜茂別町内の福祉施設に勤務する方が受講し、皆さん、真剣に研修に取り組みました。

住み慣れた喜茂別町で、できる限り長く生活していただけるよう、介護福祉士等の養成や介護人材の育成を含め、介護・福祉サービスの向上を、今後も町ぐるみで推進していきます。

## 実施詳細

- 実施期間／令和4年10月6日(木)～11月4日(金)
- 研修修了者数／10名

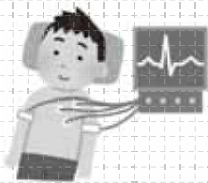


お問い合わせ先 元気応援課福祉係 電話(IP):55-5101

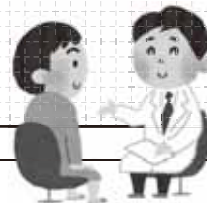
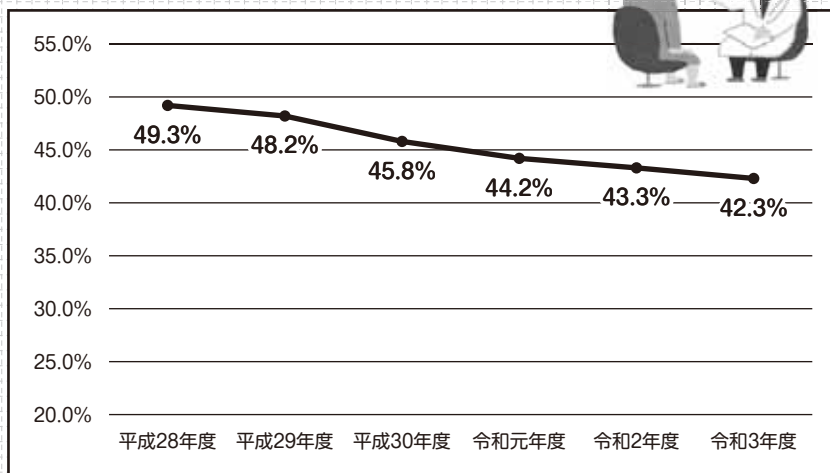
## 喜茂別町の健診受診状況について

### <健診受診率>

国民健康保険の方の特定健診受診率は平成28年度の49.3%をピークに徐々に減少してきており、令和5年度までに目指している60%には届かない状況です(グラフ参照)。未受診の理由としては、「毎年受けなくてもよい」、「病院で検査しているからよい」、「忙しい」など様々です。



### 国保特定健康診査受診率の推移



### <受診された方の結果から>

喜茂別町の傾向としては、高血圧と脂質異常(コレステロールなどの値が高い)の両方の値が高い方の割合が全道・全国と比較し高い状況にあります。医療機関を受診されている方のレセプトからも喜茂別町では、高血圧症で受診されている方の7割ほどが脂質異常症でも受診をされているという結果が出ています。

高血圧・脂質異常は自覚症状がなく、健診等で検査を受けなければわかりません。高血圧や脂質異常・高血糖は、血管を傷つける大きな要因で、脳梗塞や心筋梗塞・慢性腎不全などを引き起こすことにつながります。そのためにも、年に1度は必ず、健診を受けご自身の身体の状態を確認しましょう。

喜茂別町では30歳以上の町民の方に健康診断を受けていただくよう勧めています。今年度受診可能な健診もまだありますので、詳しくは健康づくり係までお問い合わせ下さい。

お問い合わせ先 元気応援課健康づくり係 電話(IP):55-5831

地域おこし

企業人  
PRESS



地域おこし企業人が  
活動中!

さくらぎ ひであき

## ■ 桜木 英明さん

### ～野菜収穫体験 イベントを開催～

「地域おこし企業人」の桜木です。この秋、伏見青果さんにご協力いただき札幌市職員福利厚生会を対象に「野菜収穫体験イベント」を実施しました。9月の1回は雨で中止になりましたが10月に3回実施し計88名様のご参加をいただき好評のうちに終了することができました。企画のコンセプトは次の3点です。

- ① 農業を活かした体験交流型イベントであること
- ② withコロナ期にも持続可能な自家用車による短時間移動「マイクロツーリズム」であること
- ③ イベント後も町内回遊効果が期待できる仕掛けを組み込むこと

参加者からは、農家さんとスタッフのホスピタリティやお土産品に対するお褒めの言葉のほか、「とても貴重な体験」「景観が素晴らしい」「ゆっくり楽しみたい町」「美味しい店があることがわかった」など多くの反響をいただきました。また参加者アンケートでは町の印象や魅力に関するお伺いも設定しており、今後の「地域おこし」に役立てていきたいと思っております。ご協力いただいた協力隊、商工会青年部、そして役場の若手職員の皆さん、ありがとうございました!



# スポーツ HERO

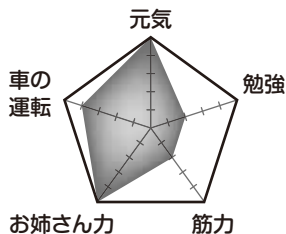
本コーナーでは、町内で活躍するスポーツ選手を紹介しています。紹介したい方がいらっしゃいましたら、下記お問い合わせ先までご連絡ください。



ホーネッツ・レディース

かどろ みく  
加藤 美空

野球 ピッチャー



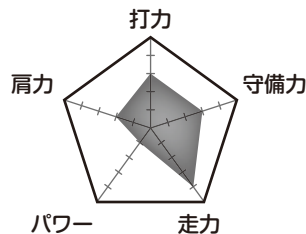
小学校1年生から兄の影響で野球を始め、中学、高校時代はホーネッツ・レディースでプレーをしていました。大学では埼玉県の大学の野球部、その後は本州の企業チームに所属し、今年から古巣ホーネッツ・レディースに戻ってプレーしています。大学時代には全国優勝も経験しています。チームの中ではお姉さんの存在で、明るく元気な加藤さん、「皆さんに元気を届けられるようなプレーをしていきたいです」と語ってくれました。趣味はカラオケで十八番は優里の「ドライフラワー」です。



喜茂別野球クラブ

あおき かける  
青木 翔

野球 セカンド



走力に定評のある青木さんは喜茂別野球クラブの不動の1番バッターです。「今年の公式戦結果は2勝と振るいませんでしたが、来シーズンは1勝でも多く勝てるように冬期間は体力づくりをメインに練習を頑張ります」と熱く語っていただきました。また、甘いマスクにも定評のある青木さん、好きな食べ物はうまい棒で、特に好きな味はたこ焼き味だそうです。来シーズンも走攻守備えた最強の1番バッターとしてチームを牽引してくれることに期待です。

お問い合わせ先: まちづくり振興課まちづくり振興係 電話: 33-2211 IP: 33-5005

# お知らせ

## 納期限のお知らせ

納期内に納めましょう！納付には便利な口座振替がおすすめです。

■納期限 12月28日(水)

○町道民税(第4期)

○国民健康保険税(第7期)

○後期高齢者医療保険料(第6期)

■お問い合わせ先

〈町税・国保税について〉

住民課税務室税務係

電話 333・2211

IP番号 333・5011

〈後期高齢者医療保険料について〉

住民課住民係

電話 333・2211

IP番号 333・5007

## 介護保険料(普通徴収) 納入期限のお知らせ

令和4年12月の介護保険料(普通徴収)第6期の納入期限は次のとおりです。  
忘れずに納めましょう！

■納入期限 12月26日(月)

※年金から徴収されている方(特別徴収)に関しては該当しません。

■お問い合わせ先

元気応援課福祉係

電話・IP番号 555・5101

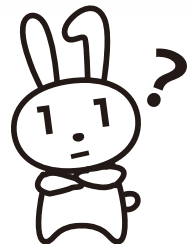
後志広域連合介護保険課

電話 555・8013

## マイナンバーカードの申請を忘れていませんか？

### 1) そもそもマイナンバーカードって何？

申請によって取得できる顔写真付きのプラスチック製のカードです(発行は無料)。カードには、マイナンバー(個人番号)のほかに、氏名・住所・生年月日・性別が記載されています。



### 2) マイナンバーカードを作るメリットは？

#### ●公的な身分証明書になる

様々な場面で身分証明書として使えます。マイナンバーの提示を求められたときに、本人確認とマイナンバーの証明が同時にできる書類として使えます。

#### ●保険証としての利用

一部の医療機関や薬局の窓口で健康保険証として使えます。現在利用できる医療機関は少数ですが、順次拡大される予定です。

#### ●新型コロナワクチン接種証明書

スマートフォンを使い、新型コロナウイルス感染症予防接種証明書が取得できます。取得した証明書は、アプリを起動すればいつでも表示されます。

### 3) マイナンバーカードの申請方法は？

#### ●交付申請書をお持ちの方は以下の方法から申請できます。

##### スマートフォン・パソコンで申請

申請用WEBサイトで顔写真を登録し、必要事項を入力して申請します。



##### 郵便で申請

交付申請書に必要事項を記入し、6ヶ月以内に撮影した顔写真を貼り付けて郵送し、申請します。

#### ●交付申請書をお持ちでない方はこちら

##### 役場で申請

申請書の有無に関わらず、役場住民課の窓口で交付申請手続きができます。申請に必要な顔写真の撮影も職員がサポートします。一人で不安な方はぜひご来庁ください。

さらに!!

最大 **20,000円分**  
マイナポイントがもらえる!

マイナポイントの対象となる  
マイナンバーカード申請期限が  
**9月末→12月末に延長**されました!  
マイナポイントの手続きは  
令和5年2月末までです!



【お問い合わせ先】 住民課住民係  
電話 / 33-2211 IP / 33-5008

すくすく  
1歳です



みや りく  
いま 今宮 睦人くん



令和3年12月4日生まれ

いっぱい食べて  
いっぱい寝て  
いっぱい遊んで  
楽しい毎日を  
すごせますように  
1歳おめでとう♡

お父さん ▶ けんいち 健一さん  
お母さん ▶ みのりさん

まちのカレンダー

救急当番病院 農 農村環境改善センター 鈴川集落センター ふれあい福祉センター  
町立クリニック 笑み〜な 健康増進センター 球町宮球場 ちびっこ広場  
倶知安文化センター 岩内町高台84-3 ☎0135-62-8373 留産管理棟  
町民公園パークゴルフ場 喜茂別中学校 喜茂別小学校 鈴川小学校  
喜茂別保育所 双葉克雪管理センター 町民プール 図書館

12月

1	木
2	金
3	土
4	日
5	月
6	火
7	水 岩しりべし弁護士相談(事前予約)
8	木
9	金 総合バス健診
10	土
11	日
12	月
13	火 運転免許法定更新時講習
14	水 岩しりべし弁護士相談(事前予約)
15	木
16	金
17	土
18	日
19	月
20	火 運転免許法定更新時講習
21	水 2学期終業式 岩しりべし弁護士相談(事前予約)
22	木
23	金 2学期終業式
24	土
25	日
26	月
27	火 運転免許法定更新時講習
28	水 岩しりべし弁護士相談(事前予約)
29	木
30	金
31	土

土 日 祝 救急当番病院 倶知安厚生病院

四季の歌  
喜茂別短歌会

終活で庭の植木が手に余る  
庭ブーム去りて悩み種なり  
コロナ禍で五カ月ぶり施設行き  
散髪されるを皆待ちわびて  
雨止みて燦々と照る小春日に  
国道ぶちの紅葉たけなは  
南瓜畑実を採りおれば秋の虫  
優しげに鳴く夜は演奏会

短歌を楽しむ仲間を  
募集中!  
一緒に短歌を詠んだり、鑑賞  
しませんか?  
初めての方もお気軽にご連  
絡ください。  
(桑原・電話33・2079)

村上正彦  
桑原博美  
佐藤百合子  
三間恵子

人口と世帯 令和4年 10月末現在



	前月比 / 前年比
人口	男 976人 (-10人)(-41人)
	女 974人 (-3人)(-22人)
	合計1,950人 (-13人)(-63人)
世帯数	1,137世帯 (-4戸)(-22戸)
外国人登録	57人 (±0人)(-13人)

広報 きもべつ

2022年12月  
vol.858

[発行] 喜茂別町  
電話:0136-33-2211(代) FAX:0136-33-3577  
URL: http://www.town.kimobetsu.hokkaido.jp  
E-MAIL: info@town.kimobetsu.lg.jp  
住所: 喜茂別町字喜茂別123番地  
[編集] 一般社団法人 きもべつ観光協会  
電話:0136-33-3122  
FAX:0136-55-8775  
住所: 虻田郡喜茂別町字喜茂別293番地1  
地域振興センターみらい

広報きもべつに関して、お気軽にお問い合わせ下さい。

北朝鮮人権侵害問題啓発週間

12月10日～16日は北朝鮮人権侵害問題啓発週間です。  
拉致問題の解決のためには、私たち一人ひとりの強い  
思いが必要です。

お問い合わせ先  
札幌方面倶知安警察署 0136-22-0110